

『ICTツールの活用定着による”主体的学び”の実践』

福井市清水西小学校

福井市清水西小学校では、先生方の積極的なICT活用による学習指導のもと子ども達自身もタブレットPCをあたりまえの学習教材として日々の学習活動に利用している。

今回のレポートは普段の学習風景を取材させていただいた中で、デジタルドリルの活用による個別最適化を見据えた朝活動のようすと、子ども達の対話を主体とした協働学習の授業を紹介する。

ICT活用レポート

1. 朝の自習活動

- ① 3年の例 … テスト対策や自主学習の習慣づくりの取り組み
- ② 6年の例 … 課題を見つける力と自分に合った学習ペースを育てる取り組み

2. 協働学習

- ① 4年理科 … 『冬の植物や動物のようす』をグループ活動でまとめる
- ② 3年算数 … 身のまわりの『三角形』をみつけよう

朝の活動①

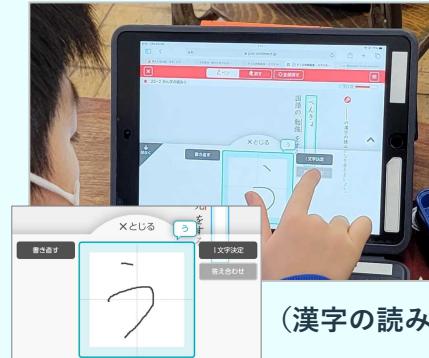
学年 : 3年
学習シーン : 朝の活動 (漢字テスト準備)

●先生がその日の課題を決めて子ども達に取り組ませる

→ 単元末テストの準備、前時の復習、自主学習の習慣づくり etc.

児童の視点

★今朝の課題
漢字テスト準備
(漢字ドリル)



(漢字の読み)



(漢字の書き)



(書き取り)

漢字の『読み・書き』や『正しい書き方』を"実際に手で書いて"覚える

※とめ、はね、はらいなど正しい書き方をしっかり指導

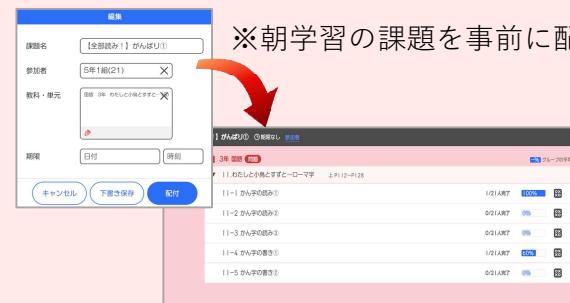
先生の視点

シンプルな操作性で低学年でも迷わない



●1画面 & 3タッチで課題に到達

取り組ませたい課題は先生から配布



- 教科書準拠だから扱いやすい
- 教材準備や採点が不要

先生端末で取り組み状況を確認



- 児童個別の学習進度や正答状態をリアルタイムで把握

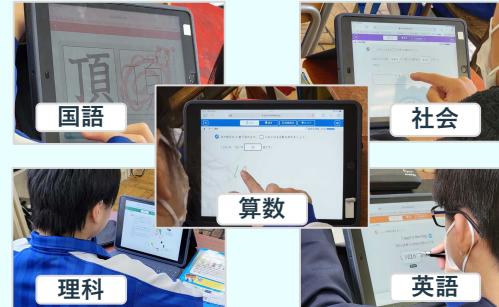
朝の活動②

学年 : 6年
学習シーン : 朝の活動

●子ども達自身でその日の課題を決めて取り組む

→ 課題を見つける力と自分にあった学習ペースを育てる（個別最適指導の一環）

児童の視点



単元ワークで教科書の復習



AIドリルで習熟度のレベルUp



課題ワークで現在の理解度を確認

先生の視点

<学習進捗と正答状況を把握>

2.直方体や立方体の体積 2-3 いろいろな形の体積		正答率												
児童名簿	最終登録日	1		2		3		4		5		6		
		正答率(%)	83%	90%	85%	70%	45%	45%	45%	45%	45%	45%	45%	45%
相原琴音	2023/12/11	20%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
井口添	2023/12/11	15%	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
石沢杏	2023/12/11	0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩井勇次	2023/12/11	20%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上田健斗	2023/12/11	100%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大矢理	2023/12/11	0%	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡瀬音														
木村翔太	2023/12/11	100%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
金谷理央	2023/12/11	100%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
河本瑞音														
森原勇気	2023/12/11	0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

学習スピードと
理解度を見る

<出題ごとの回答内容を把握>

2.直方体や立方体の体積 2-3 いろいろな形の体積		正答率												
児童名簿	最終登録日	1		2		3		4		5		6		
		正答率(%)	83%	90%	85%	70%	45%	45%	45%	45%	45%	45%	45%	45%
相原琴音		0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
井口添		0%	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
石沢杏		0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩井勇次		0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上田健斗		100%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大矢理		0%	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡瀬音														
木村翔太		100%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
金谷理央		100%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
河本瑞音														
森原勇気		0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

解き方(途中式)や
間違い方を見る

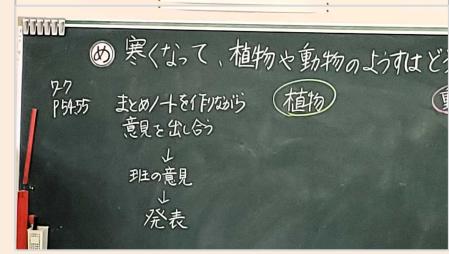
<児童の状態を把握>

リアルタイムビュー		来解題		未解題	
順位	正答率	順位	正答率	順位	正答率
相原琴音	99.9%	1	99.9%	2	99.9%
井口添	99.9%	2	99.9%	3	99.9%
石沢杏	99.9%	3	99.9%	4	99.9%
岩井勇次	99.9%	4	99.9%	5	99.9%
上田健斗	99.9%	5	99.9%	6	99.9%
大矢理	99.9%	6	99.9%	7	99.9%
岡瀬音	99.9%	7	99.9%	8	99.9%
木村翔太	99.9%	8	99.9%	9	99.9%
金谷理央	99.9%	9	99.9%	10	99.9%
河本瑞音	99.9%	10	99.9%	11	99.9%
森原勇気	99.9%	11	99.9%	12	99.9%

個別指導が必要な
児童を発見する

協働学習

学年 : 4年
教科/単元 : 理科 『冬の植物や動物のようす』

	学習活動	ICT活用
導入	<p>1.前時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none">「寒くなったら」の単元で「冬の生きもののようす」についてこれまでにまとめてきた内容を確認する <p>2.本時のめあてを確認</p> <p>寒くなって植物や動物のようすはどうなったか</p> <ul style="list-style-type: none">児童個別にまとめた資料（スマイルノート）を確認する <p>3.グループごとに"資料のまとめ"をする</p> <p>ICT活用ポイント！</p> <p>①「まとめノート」で個人ごとに作成した資料を1つにまとめる</p> <p>ICT活用ポイント！</p> <p>②話し合ってグループ全体のまとめをノートに書き込む</p>	 <p>黒板に記載された内容: め 寒くなって、植物や動物のようすはどうなったか ワク パタナ まとめノートを作りながら 意見を出し合おう ↓ 班の意見 ↓ 発表</p> <p>本時のめあてと流れを確認</p>  <p>話し合いながら グループ編集で作品づくり</p>
展開	<p>4. グループ作品から本時のまとめをする</p> <ul style="list-style-type: none">グループごとにまとめた資料を発表する子ども達の発表内容をもとにして板書で本時のまとめを進める	 <p>グループでまとめた資料を発表</p>
まとめ		

ICT活用ポイント①

学年 : 4年
教科/単元 : 理科 『冬の植物や動物のようす』

先生からの課題

グループごとに"資料のまとめ"をする

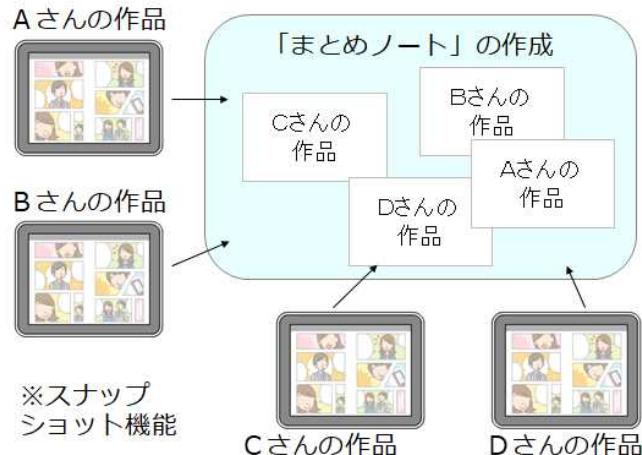
- ① 「まとめノート」で個人ごとの資料を1つにまとめる

スマイルノートの特長

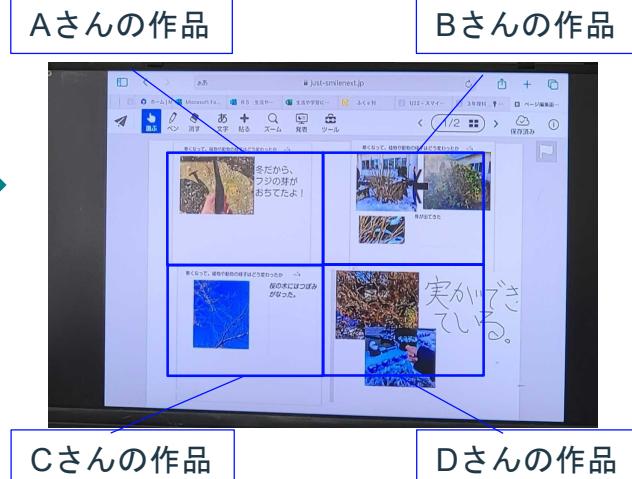
- ・個別学習からワンボタンで協働学習へ展開できる
- ・個人の作品を生かしたままグループ作品の編集ができる

子供達の思考を途切れさせずに
個人学習から協働学習へ進める

それぞれの作品を1つにまとめる



グループメンバーの一人が
「まとめノートをつくる」画面から
メンバーの作品を選ぶだけ
※先生画面でも操作可能



ICT活用ポイント②

学年 : 4年
教科/単元 : 理科『冬の植物や動物のようす』

先生からの課題

グループごとに"資料のまとめ"をする

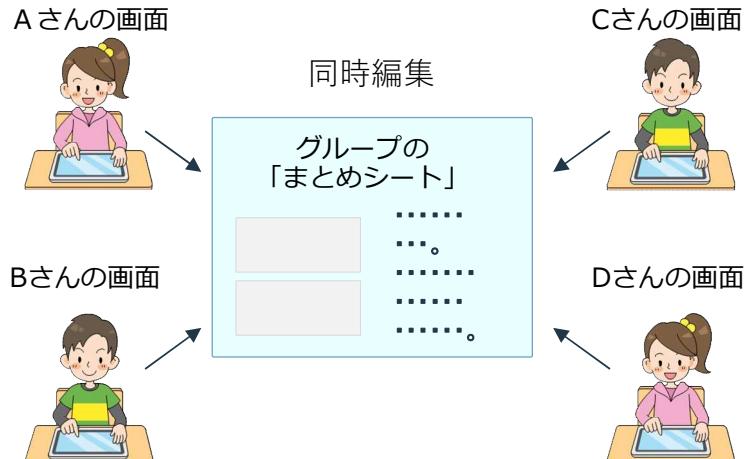
②話し合ってグループ全体のまとめをノートに書き込む

スマイルノートの特長

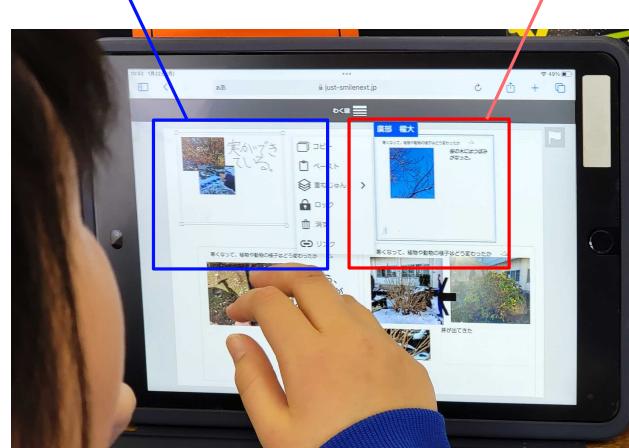
- 同じ画面（情報）を共有しながら話し合いができる
- 同時編集でもお友達の編集のじゃまにならない

最新かつ共通の情報のもとで
話し合いや共同編集が進む

共通のシートを参照・同時編集



自分が編集中（操作可）



お友達が編集中（操作不可）

共同編集中の画面

協働学習

学年：3年
教科/単元：算数『三角形』

	学習活動	ICT活用
導入	<p>1.前時の振り返りと本時のめあてを確認</p> <ul style="list-style-type: none">・前時までにならった「三角形の定義」の理解をクラス全体で確認する・本時のめあてを確認する <p style="text-align: center;">身のまわりの三角形を見つけよう</p>	
展開	<p>2.身のまわりにある”三角形”を集める</p> <ul style="list-style-type: none">①タブレットPCから”三角形”的素材を探す②教室や廊下など周囲にあるものから三角形を探す	<p>ICT活用ポイント！</p>  <p>前時の振り返りと 本時のめあてを確認</p>
まとめ	<p>3.集めた素材から発表資料を作成する</p> <ul style="list-style-type: none">・集めた素材からスマイルノートで資料を作成（複数枚可）・友だちが作った作品と見比べる（共通性と独自性を確認）・自分がだけが見つけた”三角形”を選んで発表する	<p>ICT活用ポイント！</p>  <p>集めた素材を スマイルノートにまとめる</p> <p>自分がまとめた作品を お友達やクラスで共有・発表</p>

ICT活用ポイント①

学年 : 3年
教科/単元 : 算数『三角形』

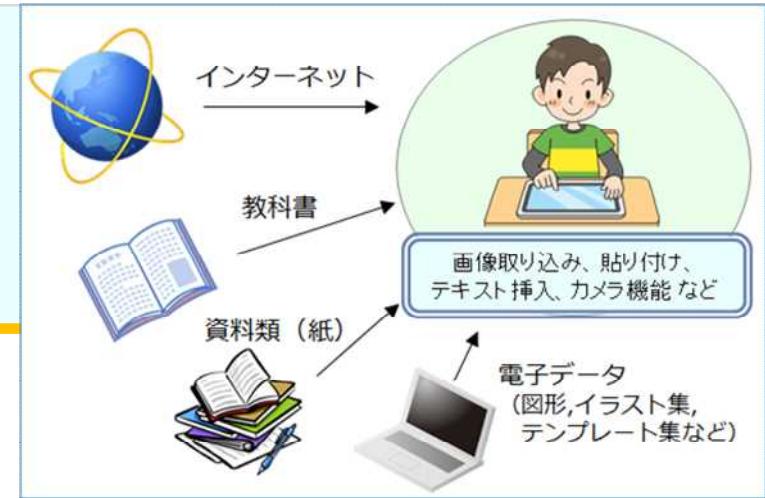
先生からの課題

①身のまわりにある「三角形」を集める

- ・教室や廊下、図書室を探索して集める
- ・タブレットPCやインターネットから集める

スマイルノートの特長

- ・さまざまなデータ素材が簡単に取り込めるので、思い通りの作品づくりができる



撮影した画像を直接ノートに貼り付け



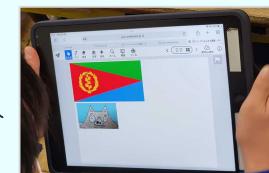
タッチ操作で簡単トリミング



写真や
画像データ

イラストや
文字データ

10000種以上のイラスト素材から選択



学校・教育系のイラスト素材10000点以上



手書き、
キーボード入力
で文字を編集

スマイルノートで作成した児童の作品



ICT活用ポイント②

学年 : 3年
教科/単元 : 算数『三角形』

先生からの課題

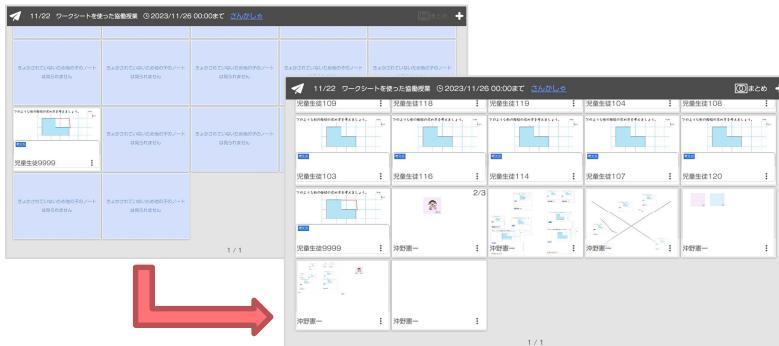
②集めた素材から発表資料を作成する

- ・友だちが作った作品と見比べる
- ・自分が見つけた”三角形”を選んで発表する

スマイルノートの特長

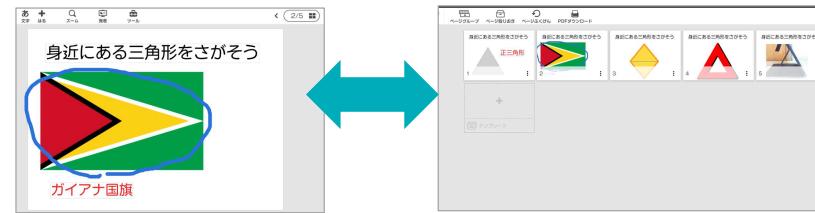
- ・主要な操作機能はほぼすべてワンボタンで操作可能
- ・操作環境がシンプルで低学年でも扱いやすい

一斉学習モードから協働学習モードへ



(先生画面からワンタッチで切り替え)

ワークシートモードからスライドモードへ



お気に入りページ
(フラグ) 設定